

ラ・コルメナ移住地（パラグアイ県）



コルメナ富士と呼ばれる近郊の山

ラ・コルメナ移住地は、アスンシオン首都から東南約130km離れたパラグアイ県に位置しています。

ラ・コルメナ移住地は、1934年に日本の国策移民最大の受入国であったブラジルが外国人移住者二分制限法(既に定着している当該国の移民の数の2%を、当該国からの年間の移民の上限とする。日本からの移民の定着者数142,457名を基数として、年間2万人を超える日本からの移民があった状況から、年間2,849名に制限された)を施行したことから、ブラジルに代わる新たな移住先国として南米パラグアイへの移住が1936年3月に始まりました。戦後もパラグアイへの移住が継続したのは、ラ・コルメナ移住の創設及びその後の発展によるものと言われています。

移住地「ラ・コルメナ」の名称は勤勉なる日本人に相応しい「蜜蜂の巣箱」に由来しています。入植当初、移住者たちは綿花、豆類、稲、トウモロコシ、野菜や果樹等を栽培していましたが、今ではラ・コルメナ移住地は果樹及び野菜栽培で知られる移住地です。ラ・コルメナ市の人口は現在約5500人、その内、日系人は約380人前後（2018年）で全体の約7%弱を占めています。



ラ・コルメナ創立及び日本人移住80周年記念式典及びパレード

ラ・コルメナ日本パラグアイ文化協会



同日本文化協会では、会員相互の親睦を計り、文化、体育、教育の向上、日本・パラグアイ人間の文化、経済の交流、福祉の増進、厚生、擁護等を計り、地域社会の発展に寄与し、日本・パラグアイ間の親善を計ること目的に、以下のような活動を行っています。

文化行事については、新年祝賀会や成人式の企画運営、青年部主催の母の日に対する協力支援、婦人部が主催して行う敬老会への支援、会員共通の財産でもある公民館及び運動場の維持管理等を行っています。

教育面においては、ラ・コルメナ日本語学校の運営と、その教材、校舎および教育施設や教具等の管理を行っています。また、学校行事にも参画しています。

老人クラブ福寿会

60歳以上の会員で組織される団体です。年2回誕生会の開催、運動場などの蟻駆除や手入れなどの社会奉仕活動を積極的に行う他、バザー及び食事会（年1回）、ハイキング（年1回）を企画・実施しています。



婦人部

65歳以上の敬老者を招待した敬老会の開催や、バザー及び食事会（年1回）、ハイキング（年1回）の企画・実施をする他、特別行事の食事作り等を行っています。

青年部

15歳以上の青年で組織されています。母の日には母を招待し手料理などを振舞うほか、バザー（年2、3回）、各種スポーツ大会の手伝い、ハイキング（年2、3回）を企画・実施しています。

ゲートボール愛好会

各種ゲートボール大会、親善試合へ積極的に参加する他、年二回のバザーを企画実施しています。

社団法人ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会

住所： 14 de Mayo esq. San Francisco Javier

郵便あて先： Código Postal No. 4470, LA COLMENA, PARAGUAY

電話： (+595 537) 223 355

E-mail: aso_lacolmena@hotmail.com

コルメナ・アスンセーナ農産業協同組合（CAICA）



ラ・コルメナ移住地は蔬菜栽培、果樹栽培を中心とする都市近郊型農業としてスタートし、ブドウを中心とした果樹栽培で躍進しました。1948年にラ・コルメナ農協が創設され、いずれもその後の日系各農協の雛形となりました。

1964年に蔬菜と果樹を主体としたアスンセーナ農協

が創設され、その後、2004年にラ・コルメナ農協とアスンセーナ農協が合併しました。

ラ・コルメナ日本語学校



ラ・コルメナ日本語学校は1936年に移住収容所を改造し、開校され、1945年に学校用地・校舎・教材をバ国政府に没収されましたが、戦後1969年に授業再開し、1990年に今の校舎が建設・完成されました。現在（2018年）、幼稚園、小中学課程の生徒数は46名（2022年12月現在）、教員数は校長を含め3名です。

日本語学校の主な年間行事として、ひな祭り、子供の日、七夕、運動会、遠足、誕生日会や敬老会等が年間を通じて行われています。

その他、ラ・コルメナ参考情報

ラ・コルメナ観光



ラ・コルメナ市はパラグアリ県内では比較的安全性の高い自然を楽しめる観光地として知られています。パラグアリ県にはYbycui 国立公園・保護区があり、ラ・コルメナからアクセスできます。それ以外にも民間経営の公園・キャンプ場も県内にはいくつかあります。また、12月（クリスマス前）に毎年フルーツエキスポ（Expo Frutas）が開催されます。エキスポでは現地で生産されている果樹や野菜、日本料理・お菓子等の販売や文化紹介等が行われています。

ラ・コルメナへの行き方

アスンシオン市とラ・コルメナ市間を運行する「Cardozo Hermanos」と言うバスがあります。長距離運行バスであるため、アスンシオン市のバスターミナルから出発し、パラグアリ県（国道1号線）カラベグア市（Carapegua）からアカアイ市（Acahay）、アカアイ市からコルメナ市まで、約130kmですがバスで3時間程かかります。